

共創リスト 事業シート

提案を募集する内容について

募集 No	1
募集タイトル	市域・公共施設の温室効果ガス排出量削減のための取り組み
提案を募集する背景・課題	<p>令和 3 年 5 月に地球温暖化対策推進法が改正され、その基本理念に 2050 年のカーボンニュートラルが定められた。また、同年 10 月に国の地球温暖化対策計画が改訂され、2030 年度の温室効果ガス排出量を 2013 年度比で 46% 削減することが示された。本市でも令和 4 年 3 月に、2050 年カーボンニュートラルシティ表明を行うとともに、新たな地球温暖化対策地方公共団体実行計画を策定し、区域施策編においては 2031 年度の温室効果ガス排出量を 2013 年度比で 46% 以上削減、事務事業編では同じく 50% 以上削減するという目標を定めた。</p> <p>この高い目標の達成に向けては、市単独の取り組みだけでなく、市民の協力や民間業者との協働・共創による取り組みが必要不可欠であり、地域脱炭素の取り組みは、温暖化対策だけでなく、地域課題を解決し、地域経済の活性化や地域の魅力と質を向上させる地方創生に貢献するものと考える。</p>
過去の取組 (良い点・悪い点)	新規事例
備考 (参考となる他市町の事例等)	<p>公共施設、住宅団地エリア、学校等文教エリア、商業・工業エリアなどにおける具体的な計画・取組</p> <p>(例 1) 再エネ設備の導入や既存設備の省エネ化などにより、公共施設からの温室効果ガス発生量を削減する取り組み</p> <p>(例 2) オフサイト PPA 等による公共施設への電力供給</p> <p>(例 3) 電気自動車のカーシェアリングの取組み</p> <p>(例 4) 全戸が ZEH 仕様 (CO2 排出量実質ゼロ) で電動自動車の充電設備を備えたスマートタウンづくり</p> <p>(例 5) 工業団地で再エネ・省エネ設備を導入し、エリア内の CO2 排出量を実質ゼロとする取組み</p> <p>(例 6) 小水力発電を活用した取り組み など</p>
令和 7 年度予算化の有無	有 (円) <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/>
個別計画等への位置づけの有無	有 (個別計画名 :) <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/>

提案にあたっての条件

募集期間	通年
実施スケジュール	未定・まずは相談したい
その他留意点	計画の策定や設備の導入にあたっては、地域脱炭素移行・再エネ推進交付金をはじめとする国の支援制度あり
問合せ先 (事業所管課)	環境政策課 TEL:055-983-2647 メール:kankyou@city.mishimashizuoka.jp

共創リスト 事業シート

提案を募集する内容について

募集 No	2
募集タイトル	環境ボランティアの発掘
提案を募集する背景・課題	<p>本市では、環境ボランティアの方々が活動しているが、定年延長等の影響により年々人数が減少している。(当初 244 人→現在 26 人)</p> <p>環境ボランティアの方々は、各種イベントや講座を開催しているほか、環境教育の講師を務めてもらうなど、本市の環境施策の推進に大変重要な役割を担っており、新たなボランティアの発掘が大きな課題となっている。</p>
過去の取組 (良い点・悪い点)	<p>平成 13~19 年度に開催した市民環境大学には 470 人の方々が受講し、その内 211 人がエコリーダーとして活動を始めた。また、平成 20 年に開催したストップ温暖化推進員養成講座には 39 人の方々が受講し、33 人が推進員となった。</p> <p>その後、人数が減少していく中、新たなボランティア発掘のため、環境ボランティア体験講座や研修会を開催し、参加された方々に対し、ボランティア活動を依頼しているが、参加される方が少なく、また参加された方もその後の活動に興味を示さない方が多い状況にある。</p>
備考 (参考となる他市町の事例等)	民間事業者または関連会社の退職者の中で、環境ボランティアとなってくれる方の紹介や発掘事業
令和 7 年度予算化の有無	有 (円) <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/>
個別計画等への位置づけの有無	有 (個別計画名 :) <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/>

提案にあたっての条件

募集期間	通年
実施スケジュール	未定・まずは相談したい
その他留意点	
問合せ先 (事業所管課)	<p>環境政策課 TEL : 055-983-2647 メール : kankyou@city.mishima.shizuoka.jp</p>

共創リスト 事業シート

提案を募集する内容について

募集 No	3
募集タイトル	環境教育の推進
提案を募集する背景・課題	<p>地球温暖化や自然環境の破壊をはじめとする環境問題は、緊急かつ重要な課題である。良好な環境を守り、持続可能な社会を構築するためには、あらゆる主体が自主的・積極的に環境保全活動に取り組むとともに、あらゆる機会を通じて環境問題について学習することが重要である。</p> <p>特に、未来を担う子どもたちへの環境教育が極めて重要であり、これまでの環境教育に加え、多方面からのアプローチが必要であるが、市ではノウハウや技術、資金、アイデア等が不足している。</p>
過去の取組 (良い点・悪い点)	過去に市民環境大学を開催し、その修了生で意欲的な方が、環境ボランティアとして地域の特徴を活かした環境教育の講師を行っているが、環境ボランティアの高齢化や減少、事業のマンネリ化等の問題が生まれている。
備考 (参考となる他市町の事例等)	子どもを対象とした自然とふれあえる体験型・実践型のプログラム、ICTを活用したバラエティあふれる環境教育の実施、カーボンニュートラルに向けた民間企業の取組みの紹介、民間企業が持つスキルや最新技術に触れる機会の創出などの提案をお願いしたい。また、これらの活動を民間企業のCSR活動として地域住民へのPRや企業紹介の場に活用していただければと考える。
令和7年度予算化の有無	有 (円) <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/>
個別計画等への位置づけの有無	有 (個別計画名：) <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/>

提案にあたっての条件

募集期間	通年
実施スケジュール	未定・まずは相談したい
その他留意点	
問合せ先 (事業所管課)	<p>環境政策課 TEL：055-983-2647 メール：kankyou@city.mishima.shizuoka.jp</p>

共創リスト 事業シート

提案を募集する内容について

募集 No	4
募集タイトル	企業誘致による雇用の創出
提案を募集する背景・課題	<p>企業誘致を積極的に行っている目的の一つとして、働く場所の確保がある。若年層をメインとした、生活できる雇用の創出ができる仕組みを構築したい。</p> <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・働く場所がないという理由で、市外へ転出しないようにすること。 ・若年層が働きたくなる魅力ある企業の誘致をすること。
過去の取組 (良い点・悪い点)	<p>企業や金融機関などへの訪問と定期的な情報交換を行い、製造業や研究所、物流施設などの企業誘致のほか、ファルマバレープロジェクト関連企業（医療健康分野）や IT 企業などのサテライトオフィスの誘致を進めている。</p> <p>平成 19 年度に「企業立地事業費補助金」を創設し、用地の取得や新規雇用に要する経費の一部を支援し、20 社の企業を誘致した。</p> <p>平成 24 年度に「ファルマバレープロジェクト関連事業所集積促進事業補助金」を、平成 29 年度に「サテライトオフィス等進出事業費補助金」を創設し、家賃、改修費や雇用の経費の一部を支援し、23 社の企業が事業所を開設した。</p>
備考(参考となる他市町の事例等)	若い世代が働きたいと思える魅力ある企業を増やしていくための企業誘致の提案を受けたい。
令和 7 年度予算化の有無	<p>ファルマバレープロジェクト関連事業所集積促進事業補助金 2,307,000 円</p> <p>サテライトオフィス等進出事業費補助金 9,800,000 円</p>
個別計画等への位置づけの有無	<p>有 第 5 次総合計画</p> <p>基本目標 4 交流とにぎわいのあるまち</p> <p>25 企業誘致</p>

提案にあたっての条件

募集期間	令和 8 年 3 月 31 日まで
実施スケジュール	未定・まずは相談したい
その他留意点	県の補助制度（建物建設費や設備投資等）があります。
問合せ先 (事業所管課)	<p>企業立地推進課 TEL:055-983-2715</p> <p>メール : kigyou@city.mishima.shizuoka.jp</p>

共創リスト 事業シート

提案を募集する内容について

募集 No	5
募集タイトル	運動・スポーツ実施率の向上促進に向けた取組み
提案を募集する背景・課題	スポーツ基本計画では国民のスポーツ実施率を向上させ、実施率 70%を目標値と定められ、また、三島市スポーツ推進計画及び総合計画でもスポーツ実施率の向上を数値目標としている。特に働き盛り世代の実施率が低迷しており、向上させていくことが課題。
過去の取組 (良い点・悪い点)	各種スポーツ教室は実施しているが、スポーツに馴染みのない方へのアプローチが不足している。
備考 (参考となる他市町の事例等)	
令和 7 年度予算化の有無	有 (円) • 無
個別計画等への位置づけの有無	有 (個別計画名 : 三島市スポーツ推進計画) • 無

提案にあたっての条件

募集期間	通年
実施スケジュール	未定・まずは相談したい
その他留意点	
問合せ先 (事業所管課)	こども・健幸まちづくり部 スポーツまちづくり課 TEL 055-987-7571 MAIL sport@city.mishima.shizuoka.jp

共創リスト 事業シート

提案を募集する内容について

募集 No	6
募集タイトル	市内の S D G s の取組推進について
提案を募集する背景・課題	国連が掲げる持続可能な開発目標達成に向け、民間企業の方と連携し、市内の企業もしくは市民の S D G s の取組推進に繋がる様な事業の提案を募集します。
過去の取組 (良い点・悪い点)	S D G s 宣言制度を実施し、市内企業向けの取組の推進や周知・啓発を実施しています。
備考 (参考となる他市町の事例等)	
令和 7 年度予算化の有無	有 (円) • <input checked="" type="checkbox"/>
個別計画等への位置づけの有無	有 (個別計画名 :) • <input checked="" type="checkbox"/>

提案にあたっての条件

募集期間	通年
実施スケジュール	来年度以降の事業化を検討
その他留意点	
問合せ先 (事業所管課)	政策企画課 TEL : 055-983-2698 Mail:seisaku@city.mishima.shizuoka.jp

共創リスト 事業シート

提案を募集する内容について

募集 No	7
募集タイトル	しゃぎりの音を小さくする技術
提案を募集する背景・課題	「しゃぎり」は、三島市の伝統的な文化であり、子供からお年寄りまで多くの方に親しまれています。しかしながら、大勢が集まり練習を行う際、御近所より音による迷惑を訴える声も多くあることから対応に苦慮しています。遮音された建物内部で練習すれば御近所迷惑にはなりませんが、これでは内部にいる人の健康被害が懸念されます。 演奏者にも御近所にも負担の無い環境で、これからも「しゃぎり」の文化が継承できますよう、技術的な側面で御支援いただきたいと思います。
過去の取組 (良い点・悪い点)	なし
備考 (参考となる他市町の事例等)	
令和 7 年度予算化の有無	有 (円) • 
個別計画等への位置づけの有無	有 (個別計画名：) • 

提案にあたっての条件

募集期間	通年
実施スケジュール	試験的にでも早期導入を検討したい
その他留意点	
問合せ先 (事業所管課)	公共財産保全課 電話：055-983-2694 Mail : koukyou@city.mishima.shizuoka.jp

共創リスト 事業シート

提案を募集する内容について

募集 No	8
募集タイトル	いすっぽこでGOのHP改修について
提案を募集する背景・課題	<p>平成23年に伊豆箱根鉄道駿豆線の沿線自治体と伊豆箱根鉄道(株)が協議会(※)を発足。</p> <p>三島市民ポータルサイト内にHPを作成(https://mishima-life.jp/sunzu/)。各市町や伊豆箱根鉄道が各種イベント情報や桜の開花情報などを発信。</p> <p>Googleマップ有料化や新型コロナウイルスの影響によるイベントの中止を受け、サイトの更新が停滞したままになっている。そこで改めて使いやすく見やすいHPと運用方法について事業者と対話していきたい。</p> <p>【検討中の今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ターゲットを明確化し、スリム化したい。 ・デザインのリニューアル、沿線住民(鉄道利用者)向け情報と観光情報等 ・新たな費用をおさえ、広告収入などの活用を検討したい。 ・持続可能な運用方法の検討 ・SNSへの移行
過去の取組 (良い点・悪い点)	
備考 (参考となる他市町の事例等)	※駿豆線沿線地域活性化協議会…伊豆箱根鉄道駿豆線の沿線地域の連携・協力体制を確立することで、沿線地域の活性化と防災体制の強化を図り、魅力ある地域づくりと、交流人口や定住人口の増加を目的として設立。
令和7年度予算化の有無	有()・ <input checked="" type="checkbox"/>
個別計画等への位置づけの有無	有()・ <input checked="" type="checkbox"/>

提案にあたっての条件

募集期間	通年
実施スケジュール	事業化を検討
その他留意点	
問合せ先 (事業所管課)	<p>政策企画課</p> <p>TEL: 055-983-2698</p> <p>Mail: seisaku@city.mishima.shizuoka.jp</p>

共創リスト 事業シート

提案を募集する内容について

募集 No	9
募集タイトル	企業版ふるさと納税について
提案を募集する背景・課題	当市でも企業版ふるさと納税を活用した事業展開、寄附募集を実施しているが、周知方法や事業PR等に課題があり、実績が伸びずにいる。そのため、寄附募集に係る効果的な周知・PR方法について、事業者と連携しながら実施したい。
過去の取組 (良い点・悪い点)	マッチング事業者と連携した事業周知・PR
備考 (参考となる他市町の事例等)	
令和7年度予算化の有無	有 (円) • <input checked="" type="checkbox"/>
個別計画等への位置づけの有無	<input checked="" type="checkbox"/> (地域再生計画) • 無

提案にあたっての条件

募集期間	通年
実施スケジュール	打ち合わせ以降の事業化を検討
その他留意点	
問合せ先 (事業所管課)	政策企画課 TEL : 055-983-2698 Mail:seisaku@city.mishima.shizuoka.jp

共創リスト 事業シート

提案を募集する内容について

募集 No	10
募集タイトル	移住・定住の促進に繋がる新たな事業検討
提案を募集する背景・課題	三島市には新幹線が停まる三島駅があり、首都圏通勤圏内で転職せず移住をすることができる立地にある。新型コロナウイルス感染症の感染拡大を機にテレワークによる移住者が増加したが、近年はそれも減少傾向にある。そこで、三島市の移住定住促進に繋がる新たな事業について事業者と対話して検討していきたい。
過去の取組 (良い点・悪い点)	<ul style="list-style-type: none"> ・三島市移住応援サイトの開設 ・近隣市町と連携した移住パンフレットの作成 ・お試し移住体験や移住ツアーの実施 ・オンライン移住相談や移住相談会の実施 ・移住アンバサダーの任命、移住者目線での情報発信 <p>上記取組でPRしているが、さらなる事業展開を検討したい</p>
備考 (参考となる他市町の事例等)	
令和7年度予算化の有無	有(<input checked="" type="checkbox"/> 円)・ <input type="checkbox"/> 無
個別計画等への位置づけの有無	<input checked="" type="checkbox"/> (第2期 住むなら三島・総合戦略)・ <input type="checkbox"/> 無

提案にあたっての条件

募集期間	通年
実施スケジュール	来年度以降の事業化を検討
その他留意点	
問合せ先 (事業所管課)	<p>政策企画課 TEL : 055-983-2698 Mail:seisaku@city.mishima.shizuoka.jp</p>

共創リスト 事業シート

提案を募集する内容について

募集 No	11
募集タイトル	みしまるくん・みしまるこちゃんとのコラボ
提案を募集する背景・課題	三島市では市制 70 周年を機に市の公式マスコットキャラクターみしまるくん・みしまるこちゃんを作成。ゆるキャラブームも落ち着き、以前ほどの露出はないものの地域のイベントや子どもたち、一部の層で根強い人気がある。民間や近隣自治体など他のキャラクターとコラボし、コラボによる相乗的なPRや地域ブランディングに繋がる様な事業を検討していきたい。
過去の取組 (良い点・悪い点)	新規事例
備考 (参考となる他市町の事例等)	<ul style="list-style-type: none"> ・SNSでゆるキャラ達が発信する共通アカウントの作成 ・コラボ商品の作成（行政はキャラクター提供）等
令和7年度予算化の有無	有（ ）円・ <input checked="" type="checkbox"/>
個別計画等への位置づけの有無	有（ ）・ <input checked="" type="checkbox"/>

提案にあたっての条件

募集期間	通年
実施スケジュール	来年度以降の事業化を検討
その他留意点	
問合せ先 (事業所管課)	<p>政策企画課 TEL : 055-983-2698 Mail:seisaku@city.mishima.shizuoka.jp</p>

共創リスト 事業シート

提案を募集する内容について

募集 No	12
募集タイトル	市内企業の健康づくりに対する取組みの紹介動画作成について
提案を募集する背景・課題	<p>三島市では平成29年度より、スマートウェルネスみしまの一環として、健康経営支援事業を実施している。</p> <p>当初は、健康経営優良法人の認定法人が大幅に増加していたが、ここ3年ほどは伸びが鈍化している。また、健康経営に取組んでいる企業においても、今後の取組みについての悩みが聞かれている。</p> <p>そのため、健康経営の取組みを検討している企業や、取組みに悩んでいる企業の参考となるよう、市内企業の健康づくりの取組みを紹介する動画の作成を検討おり、動画作成のノウハウや実際に企業において健康づくりのどの様な点について悩みを抱えているかの把握、効果的なPRについて、企画段階から民間企業のアイデアを募集し、事業展開したい。</p>
過去の取組 (良い点・悪い点)	<p>(良い点)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・商工会議所会報や、企業の集まる会議などを通じて、三島市における健康経営支援の周知を行ってきた。 <p>(悪い点)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・映像などの目に見えて分かりやすい形でのPRが行えていなかった。 ・健康経営に取り組んでいる市内企業の効果的な取り組みについて、他企業に広めていく取り組みが行えていなかった。
備考 (参考となる他市町の事例等)	<p>●高岡市公式 YouTube チャンネル 「健康づくりに取り組む事業所の紹介」 https://www.youtube.com/watch?v=7CH--XkRs0A</p> <p>●はままつ動画チャンネル（浜松市公式 YouTube チャンネル） 「有名企業の健康経営を調査！」 https://www.youtube.com/watch?v=0MJY_NGEZWU</p>
令和7年度予算化の有無	有 (<input checked="" type="radio"/>) <input type="radio"/> 無
個別計画等への位置づけの有無	有 (<input checked="" type="radio"/>) <input type="radio"/> 無 (個別計画名: 第5期スマートウェルネスみしまアクションプラン) • 無

提案にあたっての条件

募集期間	通年
実施スケジュール	来年度以降に実施
その他留意点	動画は三島市公式 YouTube チャンネルでの公開を想定
問合せ先 (事業所管課)	<p>健康づくり課</p> <p>TEL 055-973-3700 FAX 055-976-8896</p> <p>E-mail kenkou@city.mishima.shizuoka.jp</p>

共創リスト 事業シート

提案を募集する内容について

募集 No	13
募集タイトル	アーバンスポーツを通じた運動習慣化事業 —アーバンスポーツをテーマとするサークル活動の展開—
提案を募集する背景・課題	運動習慣は、幼少期や学齢期の運動経験や生活環境により大きく左右されるが、近年、新型コロナの影響もあって、運動が得意な子どもと苦手な子どもで二極化が進み、この格差は拡大傾向にある。格差の是正に向けては、幼少期や学齢期さらには思春期においては、勝敗にこだわらず気軽に運動を楽しむことが出来る環境が必要である。当市ではアーバンスポーツに着目し、令和3年度から、その普及と運動習慣化を目指す事業を実施し、一定の認知度向上は図られたが、継続的な仕組みやコミュニティの形成には至っていない。このため、今後は、サークル活動などの継続的なコミュニティを支援する形に方針を変更し事業展開を図っていきたい。
過去の取組 (良い点・悪い点)	令和3年度 FUNロゲイニングのコンテンツの一つとして 実施 1回 令和4年度 秋の大通り商店街まつりでの体験イベントを 実施 1回 令和5年度 スクールオブアーバンスポーツ 体験会・レッスン・発表会の体験を通じた 親子の運動習慣化 (体験会1回 レッスン7回 発表・体験会1回) 令和6年度 スクールオブアーバンスポーツ 長伏小にて体験会1回、レッスン18回実施 種目：パルクール9回、ブレイキン9回 令和7年度 体験会実施 2回実施 種目：ブレイキン1回、スラッグライン1回 アーバンスポーツの体験機会を広く提供できた半面、継続性に課題がある。
備考 (参考となる他市町の事例等)	横須賀市では、アーバンスポーツのまちとしてブランディングされ、民間側の活動が活発であり、スポーツまちづくりの好事例であると捉えている。

提案にあたっての条件

募集期間	令和8年1月～3月31日
実施スケジュール	令和8年度からの事業実施（令和8年4月～令和9年3月）
その他留意点	可能な限り、年間を通じた支援業務を想定し提案いただきたい。
問合せ先 (事業所管課)	こども・健幸まちづくり部健康づくり課 電話 055-973-3700 メール kenkou@city.mishima.shizuoka.jp

様式 1

共創リスト 事業シート

提案を募集する内容について

募集 No	14
募集タイトル	シティプロモーションにおける新たな広告戦略の提案
提案を募集する背景・課題	三島市の恵まれた自然環境と特色ある子育て支援策について広く周知し、本市のイメージアップを図るため、令和6年度から展開してきた「水の都三島で子育て」シティプロモーションについて、より広く、市内外に発信するためのツールを開拓したい。
過去の取組 (良い点・悪い点)	「水の都三島で子育て」シンボルマークのラッピング等 ・公用車、高速バス、大通りフラッグ、マンホール
備考 (参考となる他市町の事例等)	
令和 7 年度予算化の有無	有 (円) <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/>
個別計画等への位置づけの有無	有 (個別計画名：) <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/>

提案にあたっての条件

募集期間	通年
実施スケジュール	未定
その他留意点	長期的なイメージ戦略となるよう、通年をかけて実施できるものが望ましい。
問合せ先 (事業所管課)	広報広聴課広報係 電話番号：055-983-2620 メールアドレス：kouhou@city.mishima.shizuoka.jp